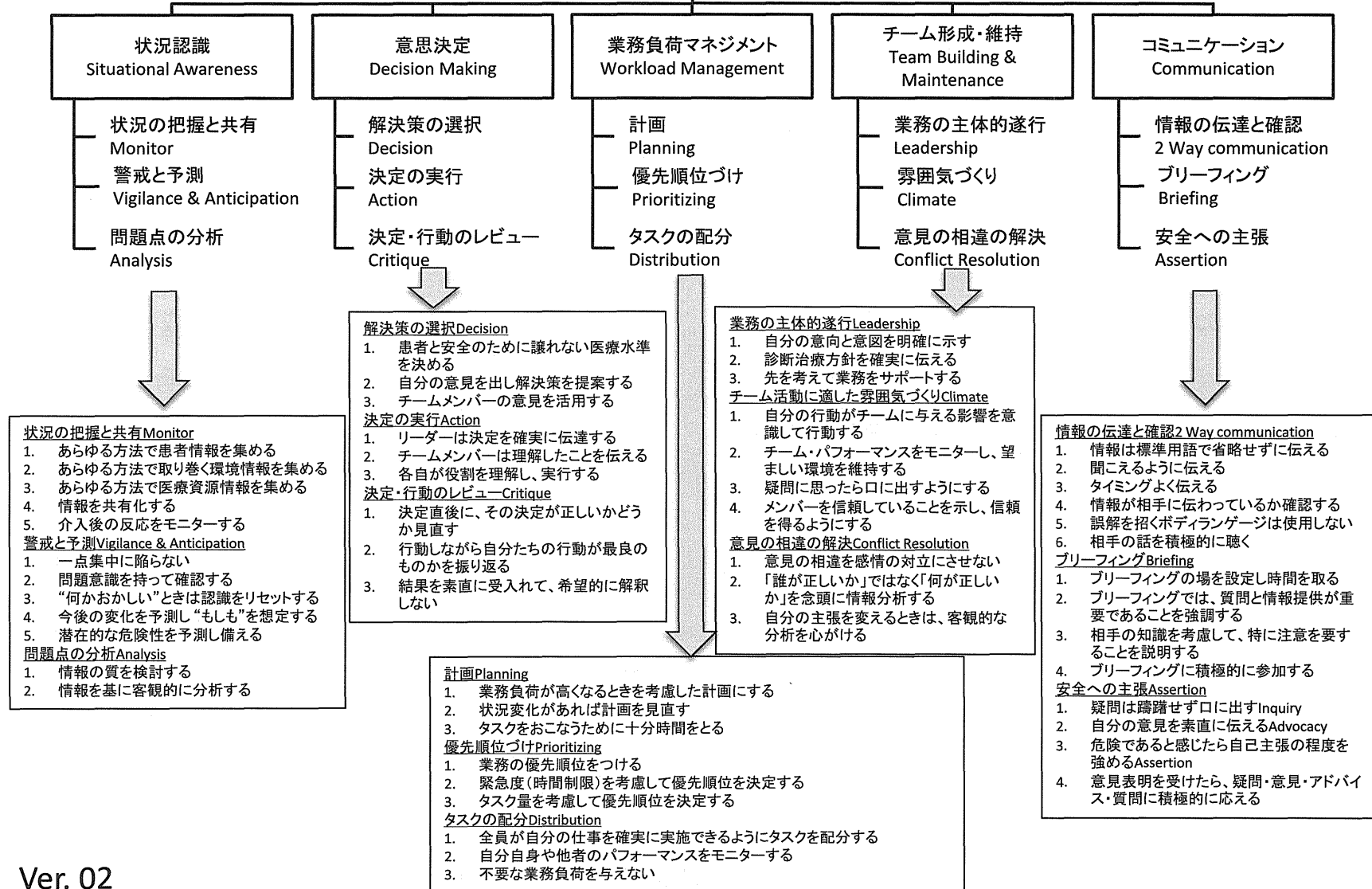


表3.

Medical Resource Management



Ver. 02



表4-1:出血性ショック症例

Skill	Approach	Management	備考
37歳初産婦、分娩後出血止まらず	受け入れ準備	患者情報共有 自己紹介(リーダー)	MIST聴取 Briefing(JAXA)
	第一印象	重症度の判断	
用手的気道確保	A	気管挿管の適応	
気管挿管・SpO ₂	B		Monitoring
FASO(鑑別&確定診断) 応急止血法 緊急輸血 薬剤投与	C	緊急止血法選択 輸血開始(内容) 手術室・麻酔科 放射線科	Huddle Shock Index (SI)
(頭部CT読影)	D	(頭部CT適応)	Glasgow coma scale
	E		低体温の回避
	F	新生児、家族	
IABO留置 2 nd FASO	Secondary Survey	情報確認	AMPLE聴取 輸血合併症
止血の根本治療	Tertiary Survey	手術法(子宮温存)	
	初療終了	ふり返り	Debriefing

表4-2:けいれん症例

Skill	Approach	Management	備考
陣痛室でのけいれん1 分間	受け入れ準備	患者情報共有 作戦会議(リーダー)	MIST聴取 Briefing(JAXA)
高血圧	第一印象	重症度の判断	
用手的気道確保	A	気管挿管の適応判断	
気管挿管	B	酸素化と換気の確認	POCT/EtCO ₂ ・SPO ₂
血圧コントロール	C		FASO、降圧薬
けいれん制御 意識障害の定量評価 脳卒中の鑑別 FASO	D	途中協議・相談 墜落産のリスク評価 CTのタイミング	Huddle、抗痙攣薬 Glasgow coma scale POCT(Glu、Na、他)
体温管理	E		低体温の回避
(胎児管理)	F	新生児評価、家族 母体・胎児の優先順位	CTG
頭部CT 2 nd FASO	Secondary Survey	脳外科・麻酔科へ相談 安全なCT室への搬送	頭部CT読影
	Tertiary Treatment	手術の優先順位決定	
	初療終了	ふり返り	Debriefing

表4-3. 心肺停止症例

Skill	Approach	Management	備考
32週早剝・腹痛 来院直前のCPA	受け入れ準備	患者情報共有(未) 作戦会議(未)	救急科相談前に到着、緊急呼び出し
脈拍確認	第一印象	重症度の判断	
用手気道確保	A	気管挿管の適応	
人工呼吸	B		
胸骨圧迫、除細動 子宮左方転位 アドレナリン投与 除細動 PMCD	C	時間管理 POCT 施設内の体制整備 (ERでPMCD可能か)	Guideline2015準拠 (BLS⇒ACLS) 新生児チーム
	D	蘇生後脳症の評価 (意識障害・脳幹反射)	頭部CT
	F	胎児蘇生、家族	
2 nd FASO	Secondary Survey	CPAの鑑別診断	Huddle
	Tertiary Treatment	蘇生後脳症への対応	脳低温療法
	初療終了	ふり返り	Debriefing

表4-4. 呼吸不全症例

Skill	Approach	Management	備考
出産翌日、歩行後に呼吸困難出現	受け入れ準備	患者情報共有 作戦会議(リーダー)	MIST聴取 Briefing(LAXA)
頻呼吸,起坐位	第一印象	重症度の判断	
用手的気道確保 器具を用いた気道確保	A	気管挿管の適応 麻酔科要請	MacGlass Airway Scope Monitoring
酸素投与、換気補助	B	POCT(血液ガス)評価	
FASO(鑑別&確定診断) 心機能評価(ECG読影)	C	原因の鑑別診断 (PE,AMI,AHF+肺水腫、 大動脈解離、他)	心筋障害マーカー
	D		
	E		
	F	新生児、家族	
胸部造影CT	Secondary Survey	情報確認 診断のための検査選択	AMPLE聴取 造影剤・被ばく量
	Tertiary Treatment	治療戦略の決定・相談	循環器科
	初療終了	ふり返り	Debriefing

(資料 5) 妊産婦脳卒中悉皆調査

図1 妊産婦脳卒中悉皆調査 二次調査用web画面

発症時期

発症日 2012年 8月 29日

妊娠継続期：発症時妊娠 週

分娩中：分娩週数 = 妊娠 週

産褥期：分娩週数 = 妊娠 38 週

(発症時期： 分娩後 24時間未満 分娩後 1~3日 分娩後 4~7日 分娩後 8日~6週間)

脳卒中病型

頭蓋内出血 (脳出血・脳室内出血 クモ膜下出血 その他)

完成脳梗塞

動脈性梗塞

部位

皮質型 穿通枝型 その他 () 不明

病型

心原性脳塞栓症 アテローム血栓性脳梗塞 ラクナ梗塞 奇異性脳塞栓症

脳動脈解離 凝固異常 Reversible Cerebral Vasoconstriction Syndrome

片麻痺性偏頭痛 その他 () 不明

静脈性梗塞(脳静脈または静脈洞血栓症)

表1 全国妊産婦脳卒中悉皆調査 二次調査項目

- ① 発症時妊婦年齢
- ② 発症時期
- ③ 脳卒中病型
- ④ 脳卒中の原因疾患の有無
- ⑤ 発症前の合併症の有無（複数回答可）
- ⑥ 発症場所と初期対応
- ⑦ 発症からCT(MRI)施行までの時間(自施設・他施設を問わない)
- ⑧ 貴施設受診時症状
- ⑨ 急性期治療の状況
- ⑩ 脳梗塞に対する急性期治療の有無と内容（貴施設での治療）
- ⑪ 脳外科的手術の有無と内容（貴施設での治療、複数回答可）
- ⑫ 患者搬送に際しての問題点（搬送が行われた例において：自由回答）
- ⑬ 分娩法の選択
- ⑭ 退院時母体転帰
- ⑮ 新生児予後

表2 妊産婦脳卒中151例の病型・年齢・発症時期

		出血型	虚血型	混合型
N(人)		110 (72.9%)	34 (22.5%)	7 (4.6%)
年齢		32.7±5.2	30.4±6.3	32.7±5.1
発症時期				
	妊娠中			
	N(人)	55	19	3
	週数	25.7±10.3	21±12.7	28.7±4.6
	分娩中			
	N(人)	16	4	0
	週数	38.9±1.3	31.5±14.4	
	産褥期			
	N(人)	39	11	4
	<24時間	15	3	2
	≥24時間	23	8	2
	不明	1	0	0

図3 病型別の発症時期

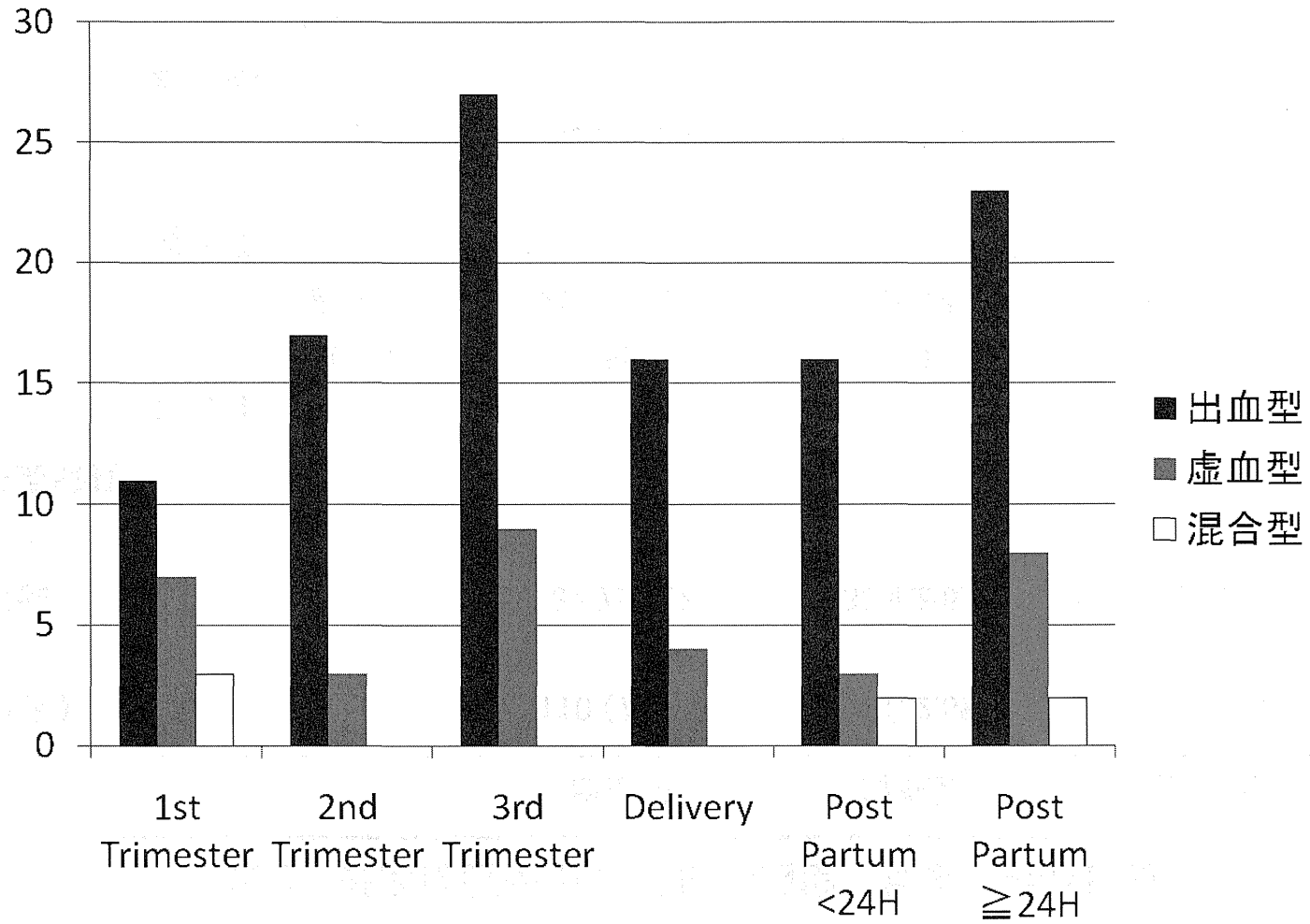


図4 出血型脳卒中110例の原因疾患

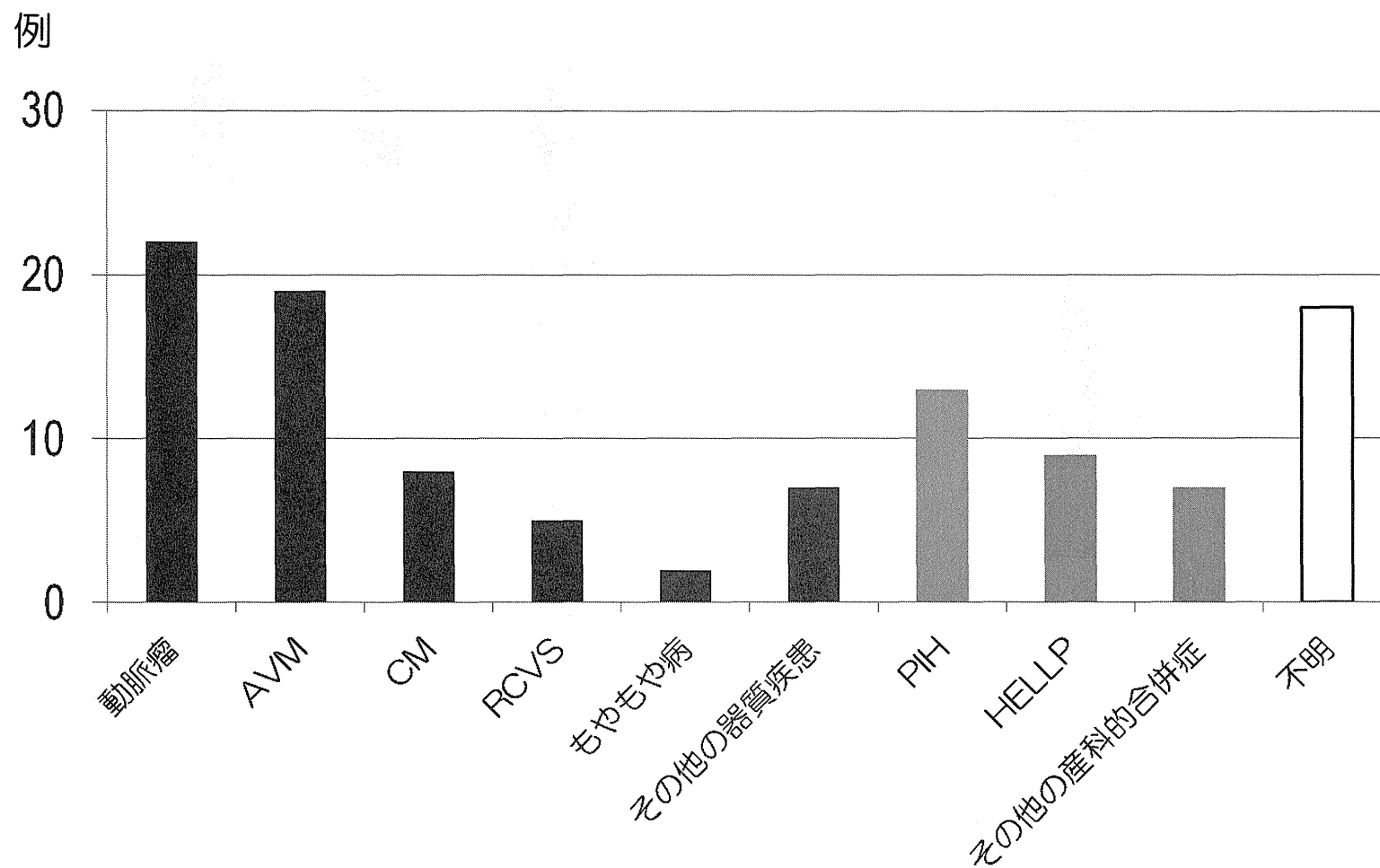


図5 動脈瘤とAVMによる出血の発症時期

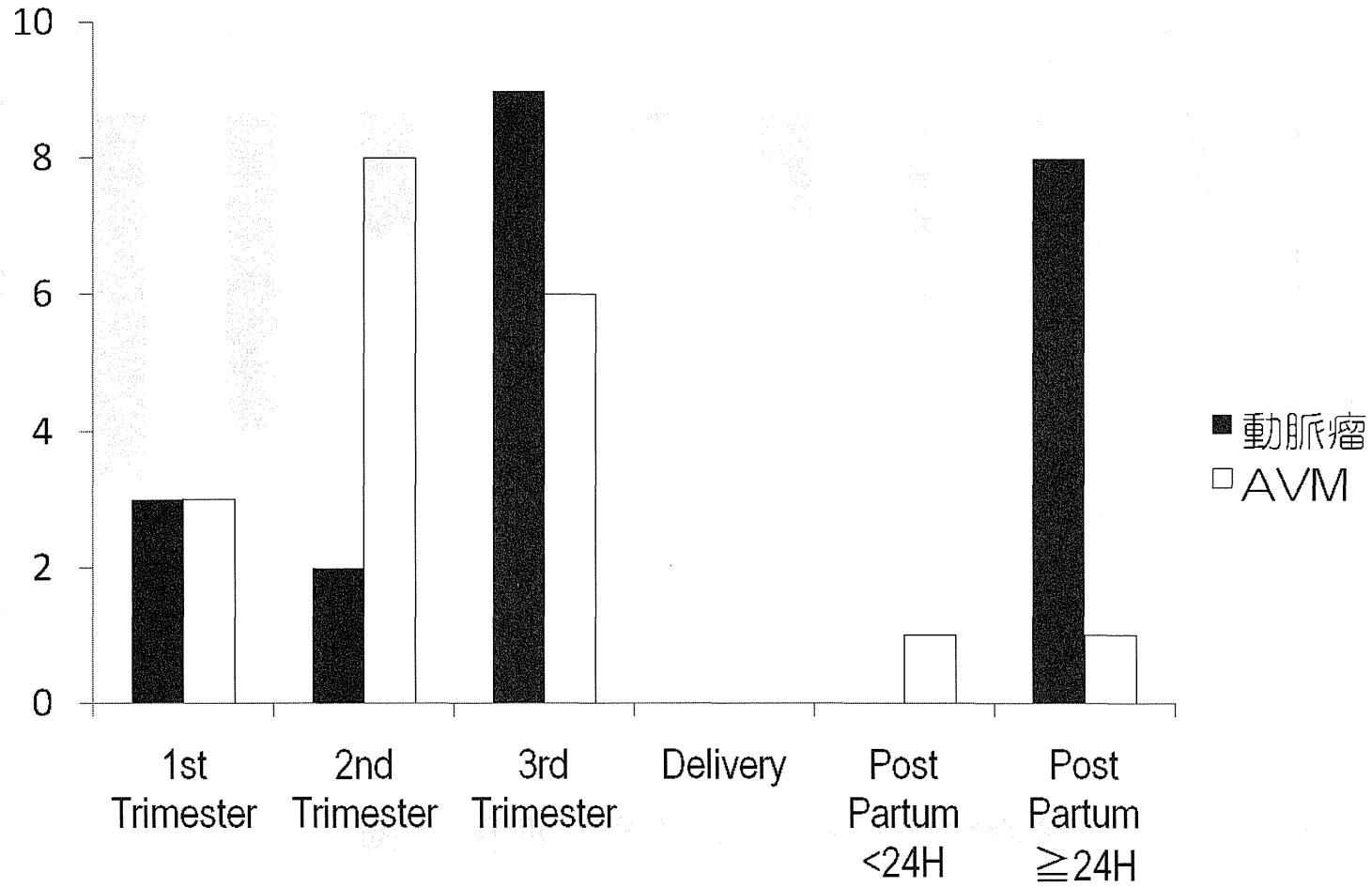


図6 妊娠高血圧症候群とHELLP症候群による出血の発症時期

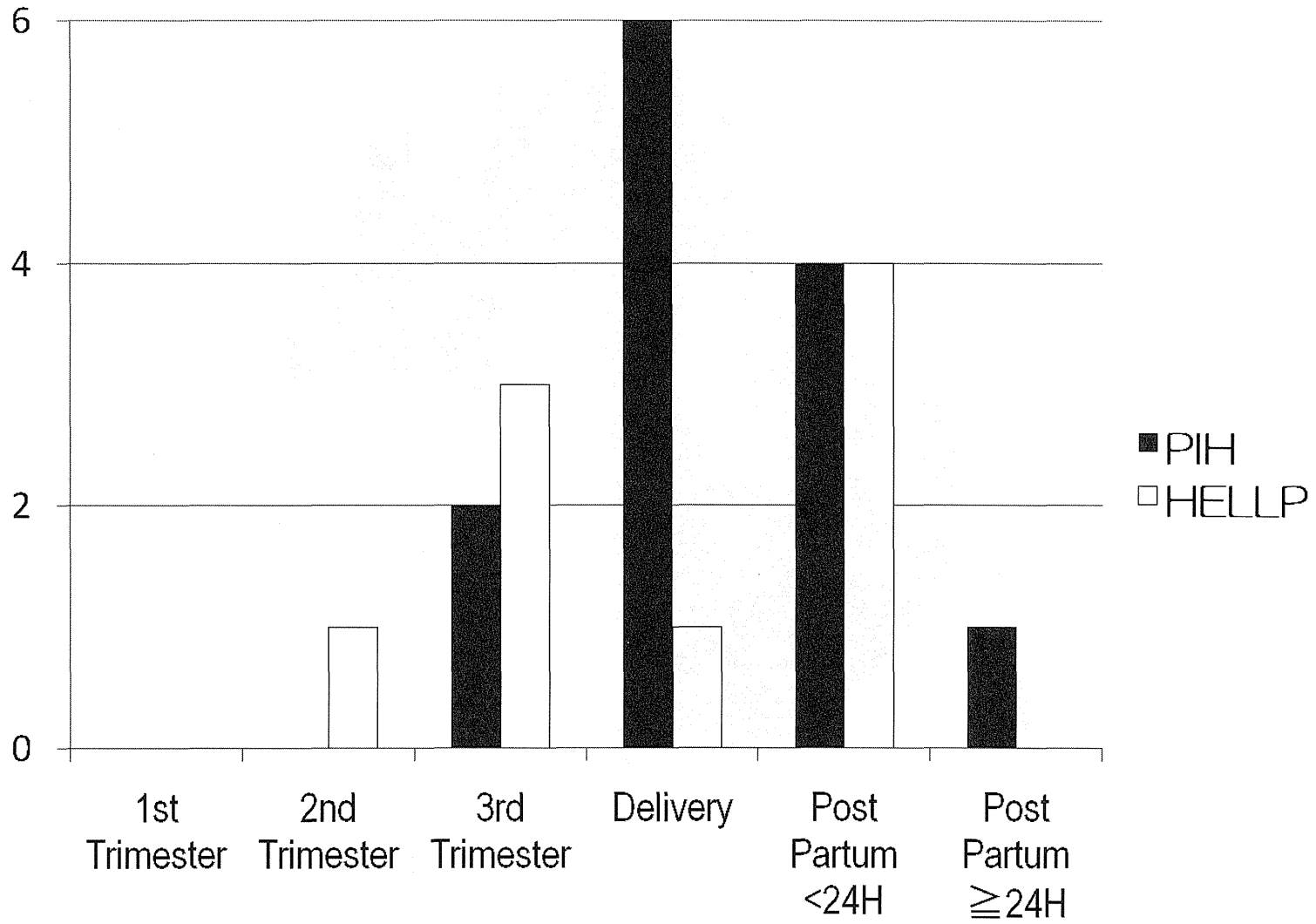


図7 虚血型脳卒中34例の原因疾患

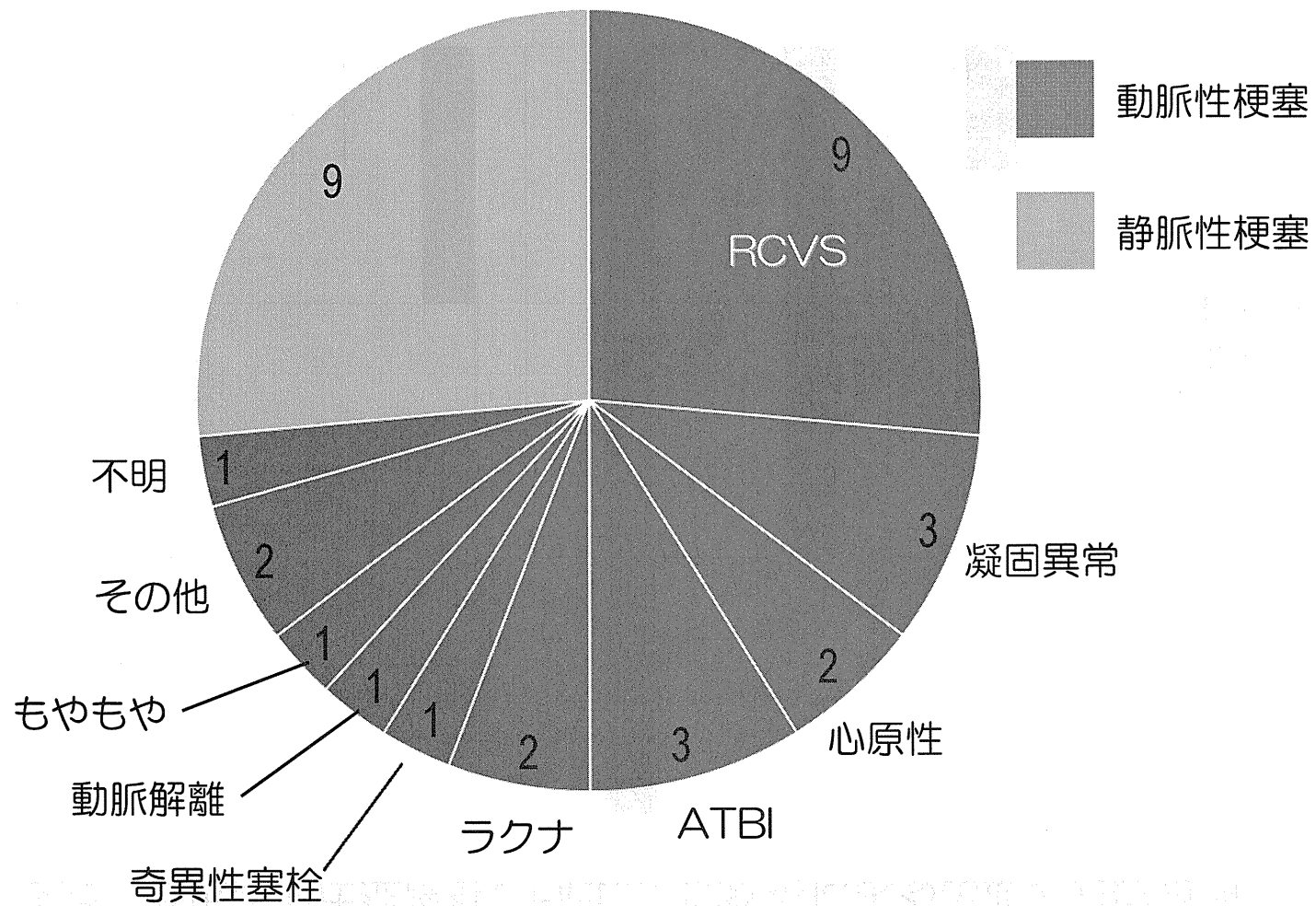


図8 虚血型脳卒中の発症時期

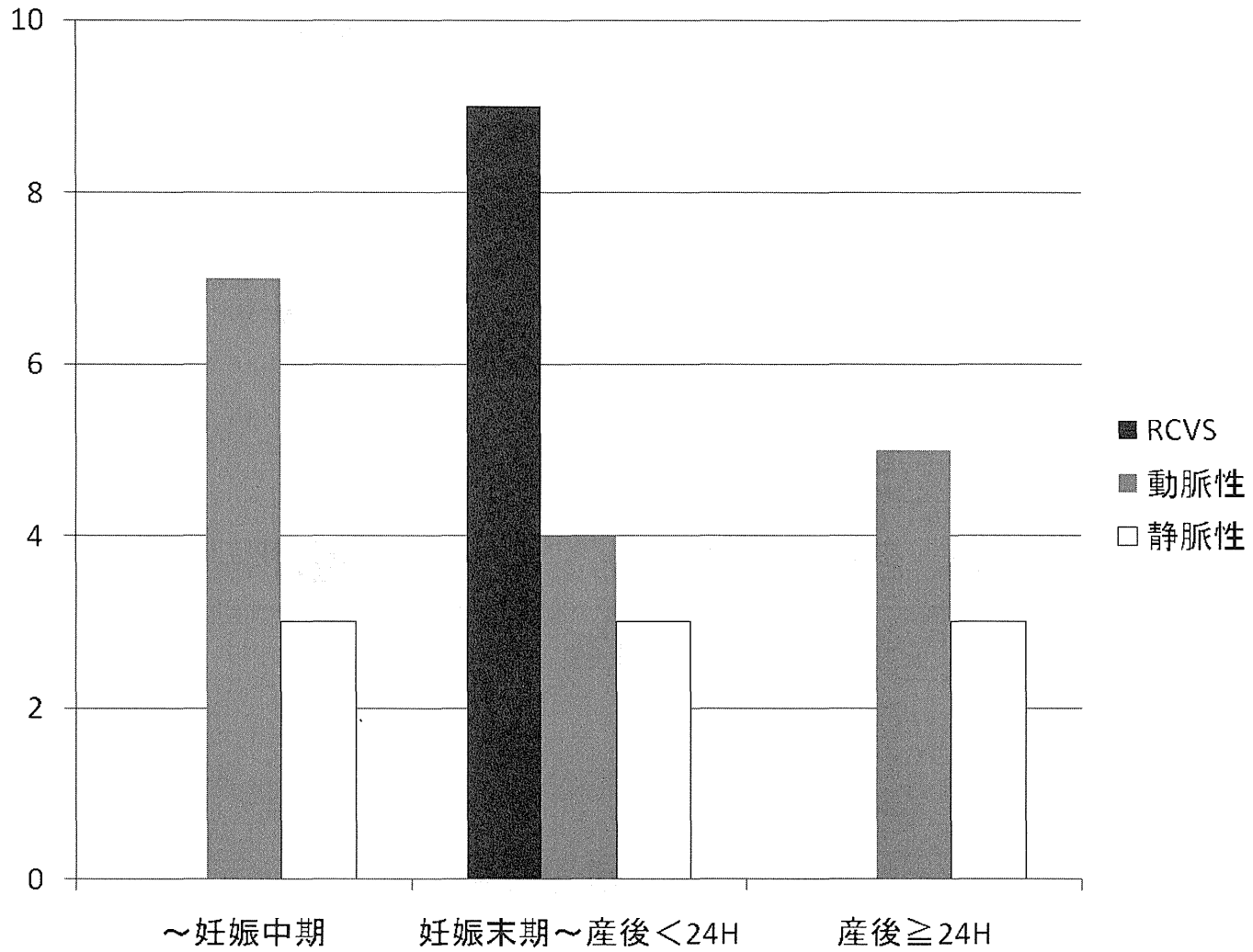


表3 病型と母体の予後

	死亡	mRS3-6
出血型	13/110 11.80%	43/110 39.10%
虚血型	1/34 2.90%	6/34 17.60%
混合型	0	1/7 14.3%

図9 代表的な出血型脳卒中の母体予後

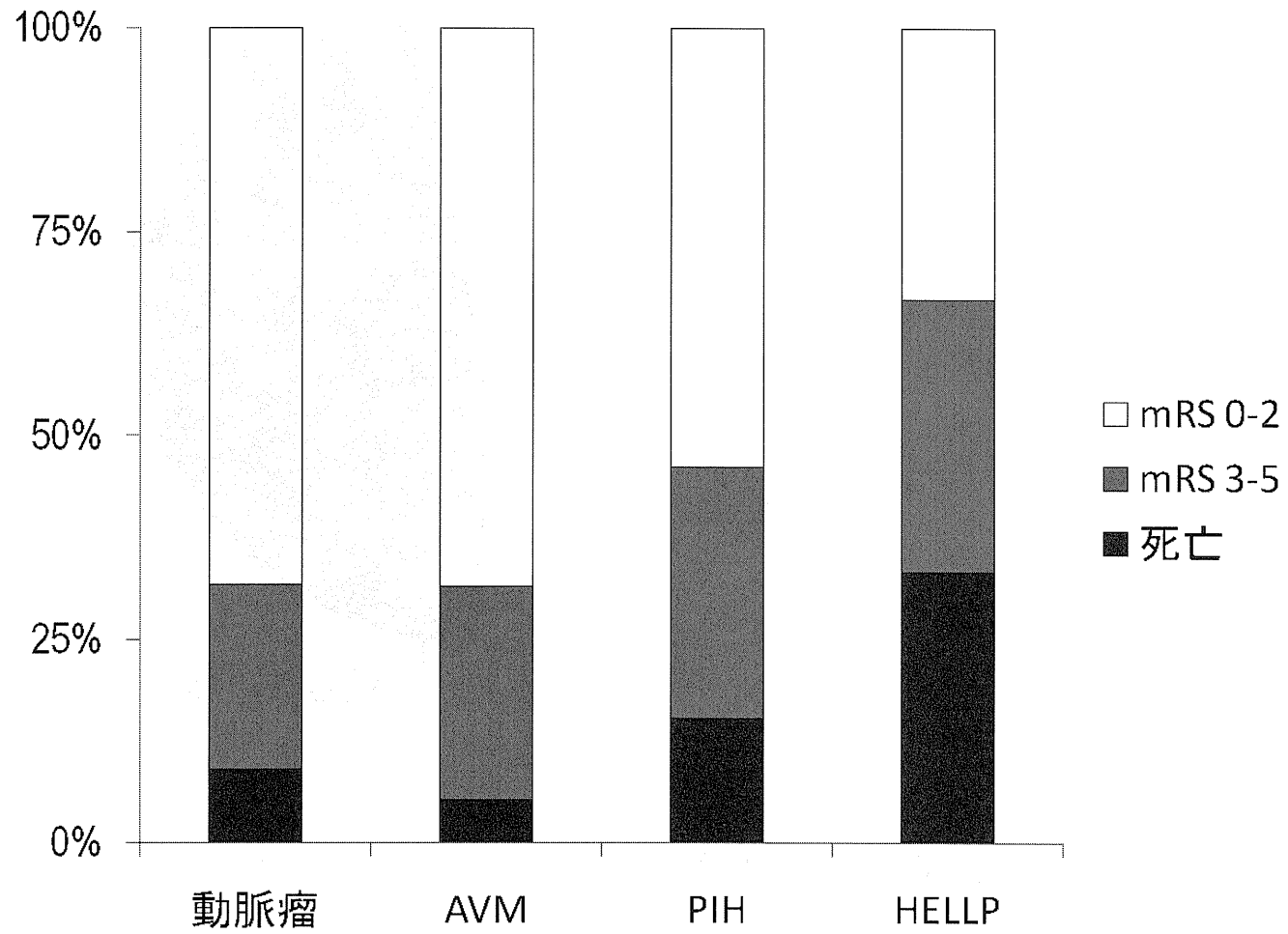
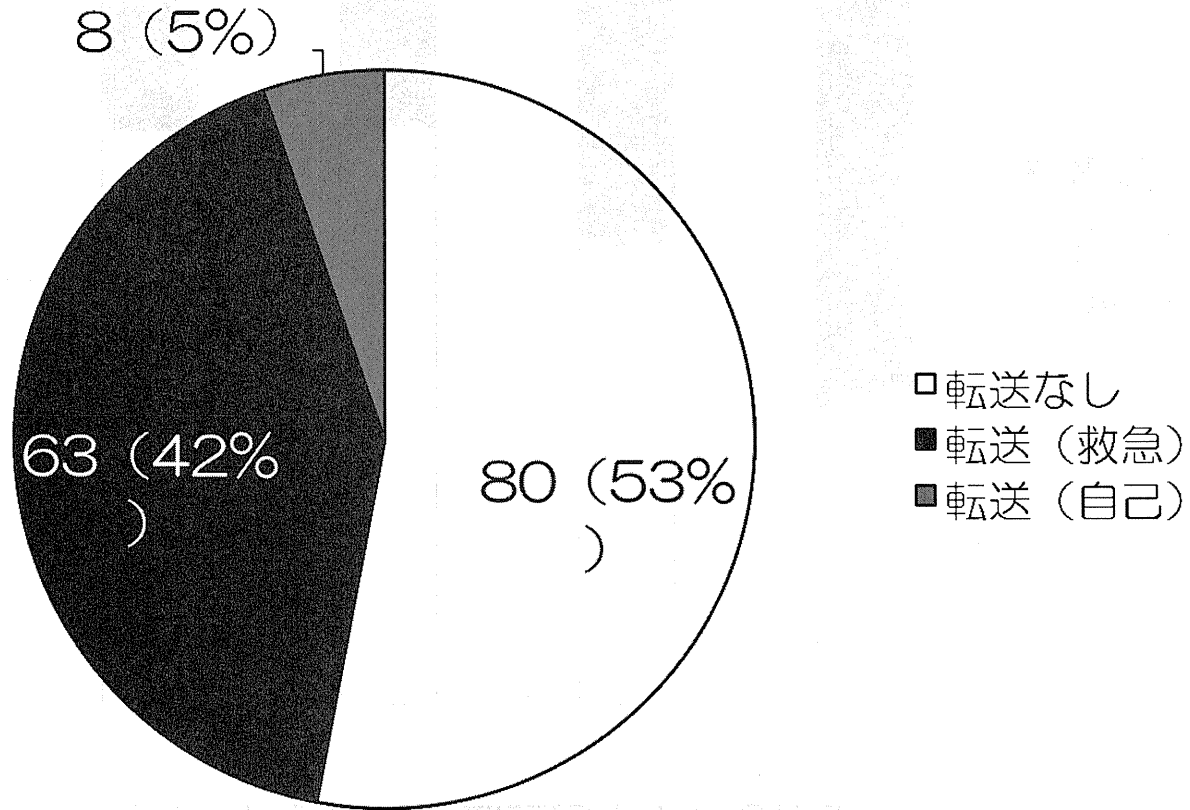


図10 全症例における施設間転送の有無



(資料 6) 全国調査資料 1

心疾患をもつ女性の妊娠・出産・流産に関する調査（第1次調査）

貴施設名 _____ 記載者氏名 _____

1. 貴施設での2011年から2014年までの過去3年間のご経験をお教えてください。

下記の症例の妊娠・出産・流産の経験が（ある・ない）

Fontan 術後

Rastelli 術後 / Jatene 術後

Mustard 術後 / Senning 術後

ファロー(その他のチアノーゼ性心疾患)術後

大動脈縮窄・離断術後 / 大動脈解離・拡大

機械弁置換後

拡張型心筋症 / 肥大型心筋症 / その他の心筋症(不整脈源性右室心筋症など)

心筋梗塞 / 狭心症 (既往ならびに妊娠中発症を含む)

致死性不整脈 (QT 延長症候群、心室頻拍、洞不全症候群など)

→ 「ある」場合は、2の質問にお進みください。

「ない」場合は、質問は以上となります。ご協力ありがとうございました。